

チャレンジ

旭川大学高等学校 ライセンスコース日よりNO8(256)2021.9.28

前期を振り返って!

前期も新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言がたされ、今年も学校生活に影響が出ました。そんな中で前期の学校生活を終えることとなります。

前期末評価が出ましたが、感染対策をしながらの授業の中でみなさんはよく頑張りました。人間は苦境に立たされても、なんとか工夫して立ち向かい、環境の変化に順応することができるとです。

後期も、いまできることから始めていきましょう。

16日より 就職試験解禁

来春卒業予定の高校生を対象にした企業の採用選考が16日、新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言下で解禁されました。昨年に続き、企業説明会の中止が相次ぐ

など就職活動が制限されています。企業には、宿泊・飲食業で感染収束後を見越した採用拡大の動きがあるものの、全体の求人数はコロナ禍前まで回復していません。宣言発令に伴い8月30日から午前中だけの授業に切り替えあり、下校時間の16時までの放課後を面接指導に充てている。

10月行事予定

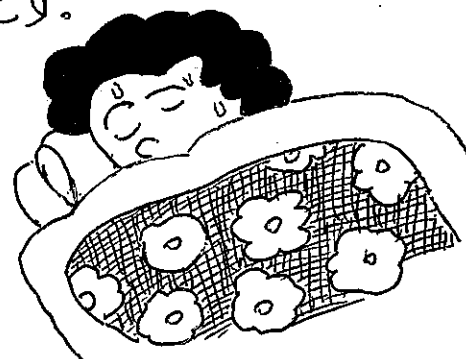
- 1日(金) 後期始業式、生徒会総会
- 3日(日) オープンスクールⅠ
- 7日(木) 体育祭Ⅰ
- 8日(金) 体育祭Ⅱ・漢検[2]
- 10日(日) 英検1次[2]
- 16日(土) オープンスクールⅡ
- 19日(火) リクルート到達度テスト
ベネッセ実力診断テスト
- 20日(水) 開校記念日
- 24日(日) 全商会計実務検定試験
- 27日(水) 薬物乱用防止集会2年

旭大ワクチン接種 市民に開放

この夏、長期化した新型コロナウイルス感染は2つの新しい局面を迎えました。ひとつは、20歳未満の子どもへの感染拡大、もうひとつは重症患者の急増から病床が逼迫したことです。

ここへきて20歳未満の子どもにも感染が広がっています。ただ、感染した子どもが重症化する確率は依然として低いままですが軽視してはいけません。感染が広がる中、これまで学校は様々な行事を中止してきました。コロナの流行で子どもたちの生活に生じた様々な制約の影響で心身の不調を訴える子どもが増えているという声が届いています。

コロナとの戦いは長く続きそうです。



新型コロナウイルスワクチンの職場接種を実施中の旭川大学は、10月2、3日の接種枠を市民にも開放しています。ワクチンはモデルナ製で1日当たり180人に接種する。同大学のホームページから申し込みます。対象は高校1年生以上(高校生の接種は保護者の同伴が必要)。同大学の北辰会館で午後1時から5時に行います。2回目の接種は1回目の4週間後となります。

30日までに同大HPのニュース一覧にある「大学拠点ワクチン接種の受付について」から申し込んで下さい。

寒くなってきました

9月も終わりを迎え、気温もかなり低くなってきました。登下校の時間はかなり寒さを感じていることと思います。自転車通学の生徒は今まで以上に交通事故への注意を怠らないことです。寒さで集中力が散漫となり、思わぬ事故に巻き込まれることもあります。交通マナーをしっかりと守って自転車に乗ってください。